

2022年7月30日

## Kanjiru (Art) 展覧会

### しばたあきこ と 市川佳依 の二人展



BIOME  
KOBE, JAPAN

アートギャラリーのようでギャラリーではない —  
“A gallery, but not a gallery” をコンセプトにした、神戸元町山手の「BIOME (バイオーム)」(以下「BIOME」)  
による Kanjiru (Art) 展覧会のご案内です。

### しばたあきこ と 市川佳依 の二人展

#### 「ほしめぐる」

会 期： 2022年8月6日(土)～8月14日(日)

時 間： 13:00～18:00(最終日は15:00閉廊)

休 廊： 水曜日(なお、不定期に休廊になる可能性もございます。HPやSNS等で  
最新情報をご確認ください。)

在 廊： ホームページやSNSなどをご確認ください。

作 品： 絵画 と 磁器の作品 約20～25点

盛夏の展覧会は、絵画と磁器作品でお楽しみいただきます。  
この二人展は2021年に予定していたところ、COVID-19の影響で会期延期を余儀なくされ  
ました。ようやく、今年実現するに至ったのです。

さて、茨城在住のペインター しばたあきこ氏と、栃木在住の磁器アーティスト 市川佳依氏。  
合同展のタイトルは、市川氏の作品を観たしばた氏が、星のきらめきをイメージしたことが  
由来です。

太陽系は、無数にある銀河系のひとつにあり、そのなかのほんの一部。

一番近い恒星でも、人は容易に辿り着くことはできません。

辿り着くことはできませんが、宇宙に散らばる星たちは、わたしたちに、強く、弱く、  
やさしく、穏やかな光を日々届けてくれます。

あまたの星に想いをめぐらせ、生まれるイラストレーションと磁器。  
二つの世界、二人がつくる、真夏の夜空をぜひお楽しみください。

#### アーティストのご紹介

##### しばたあきこ (Akiko Shibata)

ペインター  
北海道出身 水戸市在住

小さい時からずっと絵を描いていました。  
ひとりで入り込む遊び場だった絵を描くこと  
が、今では誰かとつながる広い世界への入り口  
になったことが嬉しいです。

2022年4月 個展 tangible(石岡市)

##### 市川 佳依 (Kayo Ichikawa)

磁器アーティスト  
東京都出身 栃木県在住

磁器を素材に、美しいもの綺麗なものを  
作りたいという気持ちで制作しています。

2017年 多摩美術大学 美術学部  
工芸学科 卒業

2018年 茨城県立笠間陶芸大学校  
研究科 卒業



別紙

2022年7月30日

Kanjiru (Art) 展覧会

しばたあきこ と 市川佳依 の二人展

「ほしめぐる」



BIOME  
KOBÉ, JAPAN

2022年8月6日(土)～8月14日(日)

13:00～18:00(最終日は15:00閉廊)

水曜日休廊(なお、不定期に休廊になる可能性もございます。HPやSNS等で最新情報をご確認ください。)



しばたあきこ作



市川佳依作

本件に関するお問い合わせ ▶▶▶

BIOME  
(バイオーム)

〒650-0004 兵庫県神戸市中央区中山手通4-16-14(清山荘1F)  
email: artroom@biomekobe.com